

(別紙4(2))
目標達成計画

事業所: 愛隣の家グループホーム
 作成日 : 平成23年3月8日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
 目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	2	入居者の重度化が進むことで地域資源を生かした外出の機会が減り、地域との交流が減ることのないようにしたいと職員が考えている。また、前回の目標達成計画にて達成が不十分だった「小坂童夢」にて子供たちとの交流を図りたい。	地域との交流の継続、職員以外の様々な住民との接する機会が心身の活性化につながるようにする。	<ul style="list-style-type: none"> ・三岳文化祭への作品掲示・見学にての交流の継続 ・小坂童夢に行き、子供たちとの交流の機会を増やす ・三岳小学校夏祭りにての交流の継続 ・“どんどや”での交流の継続 ・地域の祭り(小坂祭り)にての交流の継続 ・家族に協力を依頼する 	1年
2	4	運営推進会議を通してホームのケア実践を発信することで、認知症ケアの啓発を継続したいと職員が考えている。	認知症ケアの啓発を継続する。	運営推進会議を通してホームのケア実践を発信することで、認知症ケアの啓発を継続する	1年
3					
4					
5					

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。